

新基地建設反対名護共同センターニュース

新基地に反対しデニー知事を支える那覇市長を 2つの大義実現へ 市長はオナガ、市議はナガヤマと全国から支援を

それだけに自公陣営は首相官邸上げた権力総がかりで市政の奪還をめざして企業団体を締め付け、期日前投票を強要するなど激しく襲いかかってきています。ウチナンチュの誇りと尊厳がかかった重大な選挙戦です。勝敗の行方は投票箱の閉まるまで「オール沖縄の那覇市政を発展させよう。市長にはオナガ、市議にはナガヤマ」と全国・全県から那覇市民へ声をかけられるかどうかがかかっています。

ウチナンチュの誇りと尊厳がかかった選挙

那覇市長・市議補選は大激戦のまま3日攻防に入ります。市長選の争点は、①翁長元知事の遺志を引き継ぎ、辺野古新基地を造らせないか、それとも黙認するか、②デニー知事と力を合わせて誰ひとり取り残さない優しい沖縄・那覇市をつくるかどうかです。オナガ雄治候補の「2つの大義」と子育て日本一の那覇市実現をとの熱い訴えは、多くの有権者の心に響いています。城間市長の変節に多くの市民から「理解できない。ワジワジする」と怒りの声が上がっています。



出発式でオナガ候補は「子育て日本一の那覇市を」、「伝統文化、工芸品、観光産業の発展を」など熱く訴え、県民から共感の大きな拍手と歓声が上がりました。

オナガ候補の熱い訴えに共感広がる

民商が市長選勝利へ決起集会



「市長選・市議補選勝利へ頑張ろう」と手を合わせるオナガ候補（左から3人目）、前那覇民商会長代理（その左）、右へ太田会長、赤嶺氏、田村貴昭衆院議員

那覇民商と北那覇民商は那覇市長選勝利をめざす決起集会を那覇市内で開催、73人が参加しました。全商連太田義郎会長が激励あいさつ、赤嶺政賢衆院議員が情勢報告、翁長雄治候補が決意を表明しました。集会では業者の要求実現へオナガ雄治候補の勝利をめざし、宣伝・支持拡大で沖商連民商の総力を上げることを確認しました。

安里島ぐるみの会が連日スタンディング

那覇市内の安里・大道・松川島ぐるみの会は6年前から毎週月曜朝にスタンディングを継続しています。市長選告示後の今、連日朝と夕方にも行っています。17日朝は30人ほどが参加しました。歩行者や自転車、高橋生、ドライバーが手を振り「頑張って！」などと多くの激励がありました。翁長樹子さんも参加しました。



「ブレない信念、行動力、35歳以上の女性、5人を超え、情熱的な訴えを掲げたい」

翁長樹子さんが市場訪問

那覇民商は13日、翁長候補の母・樹子さんと共に牧志市場の会員訪問を行いました。「今回も信じてついていくからね」、「支持を広げるからね」と熱い期待の声が寄せられました。途中、「翁長知事の奥さんだ」と市民に囲まれる場面もありました。現市長が相手候補を支援したことに「翁長知事にとってもお世話になったはずなのに」との怒りの声も聞かれました。



市場で「商売はいかがですか」と対話し、オナガ支持を訴える樹子さん（中央）

「民意に従い新基地工事を中止せよ！」



反対協が防衛局に要請

沖縄県知事選で玉城デニー知事が大差で再選されたことを受け、ヘリ基地反対協の仲村善幸共同代表などが10月12日、沖縄防衛局を訪れ新基地建設の断念と工事中止を求め要請しました。対応した防衛局調達計画課の谷幸二課長補佐は「普天間飛行場の1日も早い危険性除去のため辺野古への移設が唯一の解決策だ」などと従来の政府説明を繰り返すだけでした。市民らは、他に本部町塩川港からの石材搬出量などが防衛局の住民説明会の資料と食い違う実態や美謝川河口工事に伴う環境破壊問題について説明を求めましたが納得できる回答はありませんでした。

代表は要請後、防衛局前で支援者に報告し新基地中止求め引き続き頑張る決意を固めました。写真は、防衛局前で「知事選の結果を受け、辺野古新基地工事は中止せよ」とシュプレヒコールを上げる反対協の人々。